

令和6年度補正予算第1号（案）について

「子どもの笑顔が未来に続く 幸せ実感都市 木津川」の実現に向けて

令和6年5月

木津川市長 谷口 雄一



木津川市

はじめに

令和6年度木津川市一般会計補正予算第1号（案）は、第2次木津川市総合計画後期基本計画に基づくまちづくりが新たな組織体制のもと、スタートしたところであり、市の確かな未来に向けて、“市民目線”に立ち、まちづくりを強力に推進するため、過疎地域指定を受けた加茂地域において、新たに高齢者健康増進・移動支援モデル事業に取り組むことに加え、国において示された新型コロナワクチンの定期接種を実施するための経費や、京都府制度による認定農業者等に対する農作物高温対策など、施策の充実を図るための予算を計上するもの。



補正予算（案）の規模

当初予算額	330億3,100万円
補正額	2億1,793万7千円 （0.66%増）
補正後	332億4,893万7千円

〔歳入〕

国庫支出金	1,015万6千円
府支出金	155万8千円
繰入金	8,687万5千円 (うち財政調整基金8,571万9千円)
諸収入	1億1,934万8千円

〔歳出〕

総務費	2,050万4千円
民生費	830万5千円
衛生費	1億8,419万7千円
農林水産業費	48万9千円
商工費	264万2千円
消防費	180万円

主な施策の概要

○基本方針1 ともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり

〔拡〕 ■1か月児健康診査助成費（医師会への集合委託） **279.8万円**
京都府及び奈良県医師会への集合委託契約による保護者の申請手続きの利便性向上

○基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり

〔新〕 ■高齢者健康増進・移動支援モデル事業 **830.5万円**
南加茂台地域における生活に必要な移動手段と外出機会の創出を支援

〔新〕 ■新型コロナワクチン定期接種費 **1億8,133万円**
予防接種法に基づく新型コロナワクチンの定期接種を実施

○基本方針3 一人ひとりが認め合い、力を発揮できるまちづくり

■地域コミュニティ活動団体支援（一般コミュニティ助成事業） **500.0万円**
自治会等が実施する地域コミュニティ活動備品の整備を支援

○基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり

〔新〕 ■農作物高温対策支援 **128.0万円**
認定農業者等が実施する農作物高温対策を支援

■首都圏人材京都還流促進事業 **100.0万円**
東京圏から木津川市への移住及び定住を促進するための移住支援金の増額

主な施策の概要

○基本方針5 災害などから市民を守り、安心・安全に暮らせるまちづくり

■自主防災組織活動支援（地域防災組織育成事業） **180.0万円**

自主防災会が実施する地域防災活動備品の整備を支援

○基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり

■JR上狛駅スロープ設置事業 **1,100.0万円**

JR上狛駅舎改良工事に合わせたスロープ設置にかかる地盤改良工事委託

○基本方針7 効果的・効率的な行政運営と市民に開かれたまちづくり

■基幹業務支援システム事業 **450.4万円**

令和6年10月児童手当制度改正対応システム改修
社会保障・税番号制度次期中間サーバー構築負担金

ポイント

過疎地域の指定を受け、高齢化率が極めて高い南加茂台地域に暮らす高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、生活に必要な移動手段と外出機会の創出を支援する。

○支援対象

南加茂台地域の高齢者（介助者の同乗可）

○支援内容

普通自動車1台（5人乗り）を使用した事業者への運行委託による高齢者の移動支援
AIを活用した運行支援管理システムを用いた運行管理業務委託による乗降場所への最適な時間設定

○運行地域

原則、加茂地域内

○利用料金

当面の間、無料



担当課/担当者

高齢介護課 課長 竹村 弘 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1213（直通）

ポイント

令和6年度より、新型コロナウイルス感染症が予防接種法上のB類疾病に位置付けられ、個人の重症化予防により重傷者を減らすことを目的に、定期の接種を実施することが国から示されたことを受け、秋冬に定期接種を実施する。

- 接種回数 1回
- 接種見込人数 約13,500人
- 接種対象者
 - ① 65歳以上の方
 - ② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方
- 接種に係る自己負担額
 - ※相楽医師会等との協議を経て、今後決定
- 接種可能医療機関 個別接種実施医療機関（今後決定）

定期接種の対象者以外の方や定期接種のタイミング以外で接種する場合は、任意接種として自費でのワクチン接種が可能



担当課/担当者

健康推進課 課長 松下 祥子 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1219（直通）

ポイント

令和5年度における農作物の高温被害により、府内農家の経営状況が悪化したことを踏まえ、京都府において予算化された農作物高温対策事業を活用し、認定農業者等が行う井戸や循環扇等を設置するための費用の一部を助成する。

○実施主体

市内の3法人

○実施内容

①井戸の設置、②循環扇と井戸の設置、③循環扇と換気扇の設置の3件

○補助額

対象事業費（消費税額を除く）の2分の1以内

※1事業者当たり上限100万円

※ただし、井戸の設置については、上限20万円



担当課/担当者

農政課 課長 米田 直樹 電話 0774-72-0501（代表） 0774-75-1220（直通）